

(様式1)

平成25年度 学校経営計画書

石川県立金沢北陵高等学校

学校長 宮 崎 栄 治

1. 教育目標

- ① 社会の変化に主体的に対応できる資質や能力を身につけた創造性豊かな人間を育成する。
- ② 生徒一人ひとりの個性を最大限に伸ばさせ、生涯にわたって継続的に学習する意欲や態度を育成する。
- ③ 自己の進路への自覚を深め、積極的な判断力と実践力を備えた心豊かな人間を育成する。

2. 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 遅刻・欠席は年々減少している。規範意識を醸成し、さらに服装・言葉遣い・挨拶など品位のある生活習慣の確立が必要である。
- ② 家庭学習、学習習慣に対する意識の低い生徒も見られるため、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図るための授業の工夫が必要である。
- ③ 3カ年の系統立てた組織的なキャリア教育により、大学進学から就職に至る多様な進路実現を可能にする支援体制の充実が必要である。
- ④ 部活動加入率81%をさらに高めて、部活動の活性化を図り、人間力を高めることが望まれる。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣を確立し、品位ある生活態度の育成を図る。
- ② 生徒一人ひとりに応じたきめ細かい学習活動を行い、学ぶことの楽しさや成就感、学習に対する自信を得る活動をさせる。
- ③ 主体的に学習に参加する態度を養い、自らの能力・適性を見出し、進路実現の意欲と望ましい職業観を形成させる。
- ④ 生徒会活動、部活動、地域貢献活動の充実を図り、心豊かな人間を育成する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方に関する中・長期的目標

- ① 総合学科の教育理念に基づき、全教職員の意識改革を進め、全教職員の一致協力した組織的・機動的な学校運営に努める。
- ② 各教科の専門性を高めるとともに、生徒の学習意欲の向上のために絶えず授業の工夫・改善を図り、教職員の資質向上に努める。
- ③ 地域社会との連携を深め、保護者・地域住民から信頼され、期待される学校を目指す。

3. 今年度の重点目標

- ① 遅刻・欠席を減らすとともに、挨拶の励行、服装容儀を整えるなど基本的な生活習慣、規範意識の一層の確立を目指す。
- ② 生徒の学習意欲の喚起を図るための効果的指導法や授業改善に努め、基礎学力を定着させるとともに生徒一人ひとりに応じた学力の向上を図る。
- ③ 組織的なキャリア教育により履修や進路についてのガイダンス機能を充実させ、生徒一人ひとりの進路の実現を図る。
- ④ 部活動加入率の向上を図り、目標と計画性のある部活動を通して人間力を育成するとともに、地域貢献活動を通して活力ある学校生活の充実を図る。